

卒業基準単位数:124
教養の科目:≧24
専門科目:≧84

卒業基準単位数:124
教養の科目:≧24
専門科目:≧84

※2025年4月1日入学者の場合。

卒業基準単位数：124 教養的科目：≧24 専門科目：≧84 ※2025年4月1日入学者の専修。		1 学びの基礎を徹底的に修得 1年次 立正大学の建学の精神や、仏教学の基礎科目等、仏教學法の学びに必要な基礎学力を得ます。		2 仏教の基本概念を体系的に学修 2年次 1年次に培った基礎学力を踏まえ、仏教の基本的概念や研究方法を学習していきます。		3 専門領域の学びを深める 3年次 連続的に学科(コース)を決定し、専門的内容を学修。さらには卒業論文の準備、卒業制作(選択制)も開始します。		4 学びの集大成 卒業論文・卒業制作 4年次 教員の指導の下で卒業論文や卒業制作(選択制)を仕上げ、体系的な理解と観見を修得します。			
必修科目		○ 学修の基礎Ⅰ・Ⅱ ○ 英語Ⅰ・2・3・4 ○ 仏教学実習Ⅰ・2 ○ 文化遺産・芸術研究入門 ○ 歴史・思想研究入門 ○ 日本宗教・文化研究入門 ○ 法華仏教研究入門		○ 仏教研究基礎Ⅰ・2 ○ゼミナール基礎 ○ 仏教学概論Ⅰ・2 【文化遺産・芸術コース】 ○ 文化遺産概論Ⅰ・2 ○ 東南アジア文化概論 ○ 中国文化概論 【歴史・思想コース】 ○ インド仏教思想概論 ○ 中国仏教思想概論 ○ インド仏教史概論 ○ 中国仏教史概論 【日本宗教・文化コース】 ○ 日本宗教概論 ○ 日本仏教史概論 ○ 日本文化概論 ○ 現代宗教研究 【法華仏教コース】 ○ 宗教学研究Ⅰ・2 ○ 宗教概論Ⅰ・2 ○ 日蓮聖人伝Ⅰ・2		○ゼミナールⅠ・2 【法華仏教コース】 ○ 法華経概論Ⅰ・2		○ゼミナールⅢ・4 ○ 卒業論文			
選択必修科目		【文化遺産・芸術コース】 ○ 芸術実習基礎		○ 文献読解基礎演習〔古文漢文〕Ⅰ・2 ○ 文献読解基礎演習〔英語〕Ⅰ・2 【文化遺産・芸術コース】 ○ インド仏教思想概論 ○ 中国仏教思想概論 ○ インド仏教史概論 ○ 中国仏教史概論 ○ 文化遺産特講Ⅰ ○ アジア美術史Ⅰ・2 ○ 日本美術史Ⅰ・2 ○ 芸術実習〔仏像Ⅰ〕 ○ 芸術実習〔仏画Ⅰ〕 【歴史・思想コース】 ○ サンスクリット語初級Ⅰ・Ⅱ ○ 仏教思想特講Ⅰ・2 ○ 仏教史特講Ⅰ・2 ○ 文化遺産概論 ○ インド文化概論 ○ 東南アジア文化概論 ○ 中国文化概論 【日本宗教・文化コース】 ○ 禅学概論 ○ 浄土学概論 ○ 真言学概論 ○ 神道学概論 ○ 日本宗教思想特講Ⅰ・2 ○ 日本仏教史概論Ⅰ・2 ○ 日本宗教史 ○ 日蓮聖人伝Ⅰ・2 ○ 宗教学 ○ 宗教史 ○ 現代宗教特講Ⅰ・2 ○ 宗教概論Ⅰ・2 ○ 宗教論Ⅰ・2 【法華仏教コース】 ○ 日本宗教概論 ○ 天台学特講Ⅰ・2 ○ 現代宗教研究 ○ 立正安国論講義Ⅰ・2 ○ 日本仏教史概論 ○ 仏教カウンセリング ○ 仏教デスエデュケーション ○ 宗教法人法		文化遺産芸術 ○ 文化遺産特講Ⅱ 歴史・思想 ○ サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ○ 法華思想史Ⅰ・2 日本宗教・文化 ○ 日本文化特講Ⅰ・2 ○ 現代宗教特講Ⅲ・4 ○ 法華経概論Ⅰ・2 法華仏教 ○ 宗学史概論Ⅰ・2 ○ 開目抄特講Ⅰ・2 ○ 日本仏教文庫演習 ○ 仏教哲学研究 ○ 仏教古文書演習		○ サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ○ 法華思想史Ⅰ・2 ○ 法華経概論Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 法華経概論Ⅰ・2 ○ 宗学史概論Ⅰ・2 ○ 開目抄特講Ⅰ・2 ○ 日本仏教文庫演習 ○ 仏教哲学研究 ○ 仏教古文書演習		○ 観心本尊抄義読Ⅰ・2	
選択科目		○ 海外仏教文化研修Ⅰ・2・3・4 ○ 海外仏教文化研修Ⅱ・3・4 ○ 世界の言語と文化〔中国語〕 ○ 世界の言語と文化〔ドイツ語〕 ○ 世界の言語と文化〔フランス語〕 ○ 世界の言語と文化〔ハンガリー〕 ○ 日本語表現基礎 ○ 古文漢文表現基礎 【歴史・思想コース】 ○ 芸術実習基礎 【日本宗教・文化コース】 ○ 芸術実習基礎 【法華仏教コース】 ○ 芸術実習基礎		○ 仏教文化特講Ⅰ・2 ○ 人文科学とコンピュータ ○ 仏教考古学研究Ⅰ・2 ○ 世界遺産研究Ⅰ・2 ○ 伝統文化研究Ⅰ・2 ○ 芸術研究Ⅰ・2 【文化遺産・芸術コース】 ○ サンスクリット語初級Ⅰ・Ⅱ ○ 仏教思想特講Ⅰ・2 ○ 禅学概論 ○ 浄土学概論 ○ 真言学概論 ○ 神道学概論 ○ 日本宗教概論 ○ 日本宗教思想特講Ⅰ・2 ○ 仏教史特講Ⅰ・2 ○ 日本仏教史概論 ○ 日本仏教史特講Ⅰ・2 ○ 日本宗教史 ○ 日本文化概論 ○ 宗教学 ○ 宗教史 ○ 現代宗教特講Ⅰ・2 ○ 現代宗教研究 ○ 仏教カウンセリング ○ 仏教デスエデュケーション ○ 宗教法人法 ○ 日蓮聖人伝Ⅰ・2 ○ 立正安国論講義Ⅰ・2 ○ 宗学史概論Ⅰ・2 ○ 宗教学概論Ⅰ・2 ○ 天台学概論Ⅰ・2 【歴史・思想コース】 ○ 禅学概論 ○ 浄土学概論 ○ 真言学概論 ○ 日本宗教思想特講Ⅰ・2 ○ 日本仏教史概論 ○ 日本仏教史特講Ⅰ・2 ○ 日本宗教史 ○ 文化遺産特講Ⅰ ○ 世界の言語と文化〔フランス語〕 ○ 世界の言語と文化〔ハンガリー〕 ○ 日本語表現基礎 ○ 古文漢文表現基礎 【歴史・思想コース】 ○ 芸術実習基礎 【日本宗教・文化コース】 ○ 芸術実習基礎 【法華仏教コース】 ○ 芸術実習基礎		文化遺産芸術 ○ サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ○ 法華思想史Ⅰ・2 ○ 法華経概論Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 法華経概論Ⅰ・2 歴史・思想 ○ 仏教思想史Ⅰ・2 ○ 仏教思想特講Ⅲ・4 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 文化遺産特講Ⅱ ○ 法華経概論Ⅲ・4 日本宗教・文化 ○ サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ○ 法華思想史Ⅰ・2 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 日本仏教文庫演習 ○ 仏教哲学研究 ○ 仏教古文書演習 ○ 文化遺産特講Ⅱ ○ 宗学史概論Ⅰ・2 ○ 開目抄特講Ⅰ・2 法華仏教 ○ サンスクリット語中級Ⅰ・Ⅱ ○ 法華思想史Ⅰ・2 ○ 仏教史特講Ⅲ・4 ○ 文化遺産特講Ⅱ ○ 日本文化特講Ⅰ・2 ○ 現代宗教特講Ⅲ・4		○ 芸術実習〔仏像Ⅱ〕 ○ 芸術実習〔仏画Ⅱ〕 総合演習 ○ 観心本尊抄義読Ⅰ・2 総合演習			

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。

学びを深めるなかで見出した“今を生きる智慧”を生かし、さまざまな職業で活躍します。

学科で身につく力

1 多様な文化や思想に触れるなかで培う
“人間”や“本質”を理解する力

2 日本人の文化や思想を追求し
今を生きるための智慧を生み出す応用力

3 仏教や関連領域の専門知識と 関連する免許・資格取得に必要なスキル

■資格・免許

- 詳しくはP.128へ

【教員免許】

【教員免許】
 中学校教諭一種免許状（社会）
 中学校教諭一種免許状（宗教）
 高等学校教諭一種免許状（地理歴史）
 高等学校教諭一種免許状（公民）
 高等学校教諭一種免許状（宗教）
 学校図書館司書教諭（任用資格）

【車門職】

博物館学芸員（任用資格）
図書館司書

【行政職】

社会教育主事 (任用資格)
社会福祉主事 (任用資格)

■進路・将来像

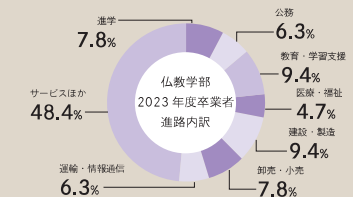
中学校社会科教諭
 中学校宗教科教諭
 高等学校公民科教諭
 高等学校宗教科教諭
 学校図書館司書教諭
 図書館司書
 博物館学芸員

コンピュータ関連企業
総合出版社
専門出版社

官公庁
各種公務員
大学院進学・研究者・僧侶 等

■主な進路

東京都教育委員会、防衛省 陸上自衛隊、八千代市役所、秋田市消防本部、株式会社朝栄美術、東京東装園栗株式会社、株式会社アズバーナーズ、株式会社ベネッセスタイルケア、大成建設株式会社、藤田観光株式会社、株式会社日本旅行、東邦株式会社、フジグループ本社株式会社、株式会社学研コフファン、株式会社IDOM、東邦ホールディングス株式会社、株式会社システムディ、アパホテル株式会社、株式会社アトレックス、寺院・僧職 ほか



■卒業論文テーマ

仙教学科

- 呪術と民間信仰をめぐる比較民俗学的研究
- 敦煌の歴史と仏教の展開について
- 中国北朝における仏・道の対立と宗教政策
- インドにおける女信仰と女性観
- 近現代期におけるミャンマーの宗教問題
- 東国における遷徙の造像活動についての考察
- 「ラーマヤナ」の猿の戦士ハヌマン
—東南アジアの浮彫を中心に—
- ガンダーラ美術における「大光明の神変」図
の宗教的意義について
- 日光東照宮の建築物と色彩が持つ意味
- 涅槃と仏教の関係

宗学科

- 仏教における本当の幸福とは何か
- 日本仏教と食文化
- 神仏習合の歴史的展開
- 新興宗教と社会問題
- 近世日本における仏教とキリスト教
- 日蓮聖人の生涯
- 日蓮聖人の教えにみる命との向き合い方
- 日蓮宗における福祉活動について
- アメリカ西海岸における日蓮宗の海外布教について
- 法華経における女人成仏

Topics

新入生をサポート
「立正大学仏教学部
寄付基金奨励金」

立正大学仏教学部では、本学部卒業生を中心とした方より、本学部の教育・人材育成に共感しご支援いただいた寄付金を基とした奨励給付制度を設けています。

入学後、自らの夢や目標をしっかりと持ち、その実現に向かって努力を重ねる新入生を積極的に支援する、返還の必要のない奨励給付です。支給対象者は、入学年度前の11月末までに実施される入学試験の合格者のうち、奨励金助考者に合格した方です。詳しい情報は、仏教学部ホームページをご覧ください。



仏教学部ホームページ